

20 OCTOBER 2026

DAILY EDITION

NAGANI

DAILY BRIEF

ミャンマー・ビジネスニュース

ニュースの先にある、判断の材料を。

今日、確認したい3つのこと

日本語版

01 / TODAY

ASPGB配当は本日が支払指定
日

[READ MORE →](#)

02 / TODAY

コメ作付け増を供給増と混同
しない

[READ MORE →](#)

03 / TODAY

エネルギー協議の実行条件を追
う

[READ MORE →](#)

日本語版

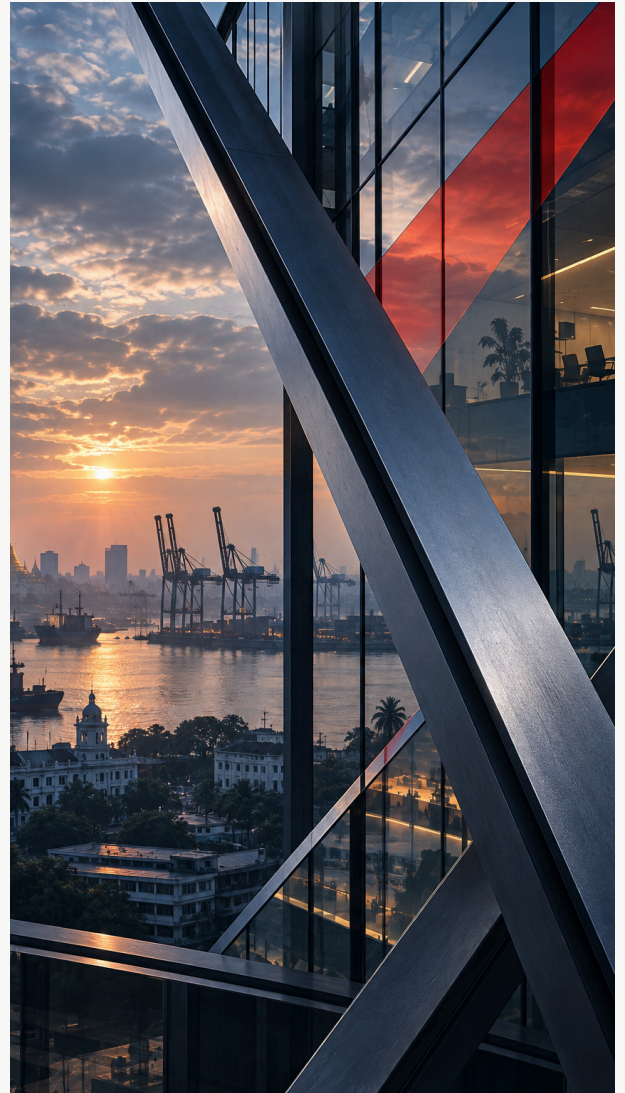
JA / EN / MM · PDF

AI生成の概念イラスト。実際の景色やニュースの現場写真ではありません。

NAGANI / BUSINESS INTELLIGENCE

目次

<u>今日の結論と、判断のポイント</u>	<u>3</u>
<u>為替と送金：前日値を明示</u>	<u>4</u>
<u>金・米・燃料・株式の現在地</u>	<u>5</u>
<u>同じ条件で、変化を読む</u>	<u>6</u>
<u>ASPGb配当：支払日と単位を確認</u>	<u>7</u>
<u>コメ作付け増と、供給の間にあるもの</u>	<u>8</u>
<u>エネルギー協議：契約と供給は別段階</u>	<u>9</u>
<u>短報：移動・教育・送金窓口</u>	<u>10</u>
<u>次に確認すること</u>	<u>11</u>
<u>12カテゴリーから読み直す</u>	<u>12</u>



**VERIFY.
COMPARE.
DECIDE.**

事実を確かめ、条件を比べ、判断する。

DAILY BRIEF / 20 OCT 2026

今日の結論と、判断のポイント

今日、確認したい3つのこと

企業の支払日、農業の作付面積、国際協議。それぞれの数字と発表を、実際に使える条件まで一段ずつ確かめる。

ASPGb配当は本日が支払指定日

19日の企業開示で配当支払日は20日と判明。受取資格・銀行登録・株式分割後の単位を確認する。

[根拠と分析へ→](#)

コメ作付け増を供給増と混同しない

エーヤワディのPawsan作付けは130万エーカー超との当局発表。収穫・精米・物流が揃うまで販売可能量は分からない。

[根拠と分析へ→](#)

エネルギー協議の実行条件を追う

タイとのガス・電力協議は19日開催。契約額、供給開始日、料金は確認できず、直ちに調達条件が改善したとは言えない。

[根拠と分析へ→](#)

調査対象：2026年10月14～20日（UTC、20日の取得時点まで）。発行日：10月20日。

[Kyodai / CBM / Market Rate Plus →](#)

02 / MARKET

為替と送金：前日値を明示

送金・現地市場・中央銀行公表値は、用途と条件が異なります。価格差をそのまま利益や実受取額と解釈しないでください。

Kyodai Remittance · MMK / JPY 1

現金受取	24.9703
銀行口座	25.0155
電子ウォレット	25.0633

MMK/1 JPY。公式表示10/20/2026 10:35:26 AM（表示時間帯は不明）。取得10/20 08:06 MMT。金額別条件は表示なし。手数料込みの実受取額ではなく、処理時に変わり得る参考値。

[Kyodai · 20 Oct 2026 ↗](#)

現地市場参考レート（Market Rate Plus）

MMK / 1	Buy	Sell
USD	4,520	4,620
JPY	28.66	29.41

前日参考値：更新日10月19日、取得10月20日08:05 MMT。Buy＝提供側の外貨買い、Sell＝外貨売り。現金店頭との一致、原店舗、取引条件は未確認。確約価格ではありません。

[Market Rate Plus · 19 Oct 2026 ↗](#)

Kyodaiは観測時刻・送金額・手数料条件が揃わず、厳密な前回比較はしません。CBM・MRP・送金を混ぜた「為替騰落率」は計算しません。

02 / MARKET

金・米・燃料・株式の現在地

MYANPIX · MAIN BOARD

830.37

19 OCT 2026 · 13:00 MMT

16 → 19 OCT 2026

-1.27%

841.09 → 830.37 · -10.72

金・米・燃料はCSOの19日公表値。株式はYSXの19日13:00 MMTの直近営業日終値。

項目	公表値	原単位	16日比
金／24K・ヤンゴン	7,100,000	MMK/tical	0
米／Emata Medium, Sinthwe Old	4,800	MMK/pyi	0
米／ShweBo Pawsan Medium, Old	8,500	MMK/pyi	0
燃料／ヤンゴン 92	21,173	MMK/gallon	0
燃料／ヤンゴン 非プレミアム軽油	20,183	MMK/gallon	0
株式／MYANPIX · Main Board	830.37	Index	-10.72

金の出所はShwe Bon Thar Street市場。売買区分・個店は未記載。燃料も個店は未特定。原単位を保持し、ガロン→L、pyi→kgは換算していません。株式はPre-Listing Boardと別系列。

[CSO · 19 Oct 2026 ↗](#)[YSX · 19 Oct 2026 13:00 MMT ↗](#)

国債：取引価格は未確認。最新の公的入札結果を取得できず、入札利率・利回りも欠測。ゼロや横ばいとは解釈しません。

同じCSO系列の16日→19日で、金・米2品種・燃料2油種は変化なし。全店舗の据え置きとは限らない。MYANPIXは10.72ポイント低下。指数の動きだけで個社の業績や経済全体の需要を断定しない。

02 / COMPARISON

同じ条件で、変化を読む

CBM · 19 Oct 2026

MMK / 1	Reference	Market
USD	2,100.00	3,660.00
JPY	13.2815	23.1477

19日公表。JPYは100円当たり1,328.15／2,314.77を100で割った値。参考／市場基準の順。現金両替価格ではありません。

[CBM · 19 Oct 2026 ↗](#)

MRPの観測区間：18日 → 19日

系列（MMK/1外貨）	18日	19日	差
USD Buy	4,510	4,520	+10
USD Sell	4,610	4,620	+10
JPY Buy	28.40	28.66	+0.26
JPY Sell	29.13	29.41	+0.28

同じ提供元・売買方向の表示値の差です。利用者の実取引損益ではありません。JPY Sellが0.28上がったため、同じ1円を買う際の表示上のMMK負担は増加。手数料・取引量・成立条件は不明です。

[Market Rate Plus · 18 / 19 Oct 2026 ↗](#)

02 / COMPANY DISCLOSURE

ASPGB配当：支払日と単位を確認

事実

ASPGBは19日の開示で、2025-26年度配当の支払指定日を本日20日と公表。前号で未確認だった日付が具体化した。実際の入金完了は未確認。証券会社に口座を登録した株主は登録銀行口座への振込、未登録の株主は本社窓口での受取が案内されている。

01

受取資格

02

株数と単位

03

登録口座・書類

分析

開示は旧1株500 MMK、1対20の株式分割、25 MMKを併記する。 $500 \div 20 = 25$ という換算関係は明確だが、英語原文は25を「per original share」と記す。分割後単位との整合を発行会社へ確認する必要がある。今日買った株に配当が付くとは限らない。

次に確認すること

本社受取は株券とNRCの原本・各コピーが必要。代理人には委任状と代理人NRCの原本・コピーも求める。基準日、対象株数、必要書類の最終一覧を会社・証券会社に確認する。

[ASPGB / YSX · 19 Oct 2026 ↗](#)

10 / AGRICULTURE

コメ作付け増と、供給の間にあるもの

事実

国営GNLMの20日記事は農業局の説明として、エーヤワディ地域の雨期Pawsan作付けが前年度75万エーカーから今期130万エーカー超へ拡大したと報道。15日時点の収穫面積は13万エーカー、単収65～75 baskets/acreは見込み値。独立した収量検証ではない。

01

作付け面積

02

収穫・乾燥・精米

03

販売可能な規格と量

分析

作付け面積は供給余力の手掛かりだが、販売量ではない。収量、水分、精米歩留まり、品質、輸送が実際の入荷を左右する。今号のCSO価格は別産地のShweBo Pawsanなどの系列であり、この作付け増による値下がりを示していない。

次に確認すること

精米業者・買い手は品種、収穫年、含水率、碎米率、受渡地を揃えた見積りを比較する。袋重量と検査方法、出荷日を確認する。面積の増加だけで仕入数量や販売価格を決めない。

130万は「超」の下限。増加率や収穫進捗率を確定値として計算しない。basket・pyi・袋を重量条件なしでkgへ換算しない。作付け・単収予測・収穫実績を分けて追う。

[GNLM / Agriculture Department · 20 Oct 2026, p.6 ↗](#)

07 / ENERGY & INFRASTRUCTURE

エネルギー協議：契約と供給は別段階

国営GNLMは20日、19日にミャンマーとタイのエネルギー担当閣僚が協議したと報道。ガスの生産拡大、新規事業、パイプライン、水力発電・送電、協力覚書が議題。PTT、PTTEP、EGAT関係者も出席した。新たな契約締結や供給実績を確認した報道ではない。

発表から事業化まで

協議 → 契約・許認可 → 資金・工事 → 稼働 → 商業供給。それぞれ別の確認段階。今回の記事では容量、契約価格、開始日が具体化していない。

調達側への意味 | 分析

工場、ホテル、発電機利用者は、短期の停電・燃料計画をこの協議だけで変更しない。供給者の書面で数量、規格、配送日、停止時の扱いを確認する。

判断が変わる条件

署名済み契約、許認可、資金調達、工程、料金・受渡条件が明らかになれば案件評価を更新する。協議への出席は受注や投資実行の証拠ではない。

[GNLM / MNA · 20 Oct 2026, p.4 · meeting: 19 Oct ↗](#)

09 / 05 / 02 · BRIEFS

短報：移動・教育・送金窓口

鉄道 | イェー～モラミヤインは再開日未定

GNLM20日記事はイェー駅の改修と、ミャンマー国鉄が同区間を早期再開する方針を報じた。運行開始日、時刻表、運賃は示されていない。荷主・旅行者は運行事業者の正式案内を確認してから予約・接続を組む。

[GNLM · 20 Oct 2026, p.3](#) ↗

教育 | 学校名・教員資格に関する答弁

GNLM20日記事は、私立・国際学校にミャンマー語だけの名称を義務付けていないとの議会答弁を報道。外国・私立大学の検証済み学位も教員登録で認めるとの説明がある。新法公布とは別。申請者は最新の原手続と資格審査条件を確認する。

[GNLM · 20 Oct 2026, p.5](#) ↗

送金窓口 | Kyodai本社は本日休業

Kyodaiの19日付告知は20日の本社カウンター休業を案内し、近隣の新大久保駅前支店の利用を示している。全店舗・オンライン送金の停止という告知ではない。来店前に支店の営業時間と取扱業務を確認する。

[Kyodai · 19 Oct 2026](#) ↗

次に確認すること

以下は読者向けの確認提案です。外部機関の決定や社内指示ではありません。

対象	確認する証拠	判断の時点
ASPGBの受取	基準日・株数・25 MMKの単位、登録銀行口座を確認。入金があれば会社・証券会社へ確認する。	支払指定日：10月20日
コメの仕入れ	品種・等級・重量・水分・受渡地を合わせる。収穫見込みと出荷可能量を分ける。	発注・契約前
電力・物流の計画	供給契約・運行開始の原案内が出るまでは、既存の代替調達・移動手段を維持する。	予約・予算変更前

ASPGB · Good Brothers

同日開示では、主要株主Good Brothersが52,369,600株に係る1,309,240,000 MMKの配当を無条件で放棄したと説明。取締役会の受入日は6月5日。当該年度のための措置で、新しい現金出資や他の株主への増配とは異なる。

[ASPGB / YSX · 19 Oct 2026 ↗](#)

公共入札はNational Portal一覧を確認しましたが、対象案件の原公示・参加条件を十分に取得できず、応募可能案件として案内していません。公示日と締切は別です。

CROSS-CUTTING INDEX

12カテゴリーから読み直す

01  政治・国際関係・安全 —	02  経済・金融・市場  p.4
03  法律・税務・規制 —	04  不動産・建設・都市開発 —
05  人材・雇用・教育  p.10	06  AI・IT・通信 —
07  エネルギー・資源・公益インフラ  p.9	08  製造業・自動車・小売 —
09  貿易・物流・交通  p.10	10  農業・水産・食品  p.8
11  医療・保健 —	12  観光・ホテル・飲食 —

関心から読む

[日本との関係](#)[企業の動き](#)[イベント・募集・締切](#)

「—」は今号の掲載なし。ニュースが存在しないという意味ではありません。

編集注記

12カテゴリーを探索し、6案件を5カテゴリーに掲載。5件は新規、ASPG1件は続報。NNA・MYANMAR JAPONの公開一覧を点検し、有料本文未取得は裏付けに含めていません。現場取材・個店照会は未実施。記事写真は利用条件未確認のため転載せず、手順・比較表で説明しています。

日本語・英語・ミャンマー語は別ファイルで提供。